

2022年6月9日

報道関係各位

ブルーイノベーション株式会社

Japan Drone2022 ブルーイノベーションブースに トヨタ自動車とセーフイーが参加

～ パートナー企業との取り組みに加え、BEP を活用した業務自動化・DX ソリューションを紹介 ～

ブルーイノベーション株式会社(本社:東京都文京区、代表取締役社長 CEO:熊田 貴之、以下 ブルーイノベーション)は、6月21日(火)～23日(木)までの3日間、幕張メッセで開催されるドローンの国内最大の展示会「Japan Drone 2022」に出展します。

会期中、ブルーイノベーションブース(ブース No.AG-11<https://www.blue-i.co.jp/japan-drone/>)では、複数のドローンやロボット、各種センサーなどさまざまなデバイスを遠隔で一括制御・統合管理する独自のデバイス統合プラットフォーム「Blue Earth Platform®(BEP)※1」による「スマートシティ・ロボティクスプラットフォーム※2」の実現に向けたパートナーとの取り組みの他、BEP を活用した各種ソリューションの展示ならびにデモンストレーションを行います。

 Blue innovation

① パートナー企業との取り組み紹介

- ・トヨタ自動車株式会社との「ドローンポート&管理システム」(開発サポート)
- ・セーフイー株式会社との「リアルタイム映像伝送・統合管理ソリューション」(共同開発)

② 業務自動化・DX ソリューション

- ・施設状況や異常箇所をリアルタイムに三次元化。屋内点検向け球体ドローン「ELIOS 3」
- ・各種 BEP パッケージ※1 による「業務自動化・DXソリューション」

出展内容の詳細は「ブルーイノベーション Japan Drone2022特設サイト」
(<https://www.blue-i.co.jp/japan-drone/>) でご覧いただけます。

① パートナー企業との取り組み紹介

【開発サポート】

次世代モビリティ連携を視野に入れた「ドローンポート&管理システム」



トヨタ自動車が開発している、モビリティ連携システムに対し、ドローンの統合管理・制御に強みを持つブルーイノベーションが開発をサポート。物流ドローンの社会実装を念頭に置いた試作機を展示します。

■会期中、試作機のデモンストレーションを予定しています
@Japan Drone2022ブルーイノベーションブース

【共同開発】

映像利活用により現場 DX を実現「リアルタイム映像伝送・統合管理ソリューション」



クラウド録画サービスシェア No.1※の「Safie」と「BEP」が連携。ドローンやロボット、ウェアラブルカメラ、定点カメラなど、複数のデバイスで撮影した多様な映像データをクラウド上でリアルタイムに一元管理・連携。映像により業務の省人化・自動化、DX化を推進するソリューションをご紹介します。

※テクノ・システム・リサーチ社調べ「ネットワークカメラのクラウド録画サービス市場調査」より

■デモンストレーション(所要時間 15 分)
6/21(火) 13:00～、6/22(水) 11:45～、6/23(木) 11:45～
@Japan Drone2022ブルーイノベーションブース

【ご参考:プレスリリース】

ブルーイノベーションとセーフイー、「リアルタイム映像伝送・統合管理ソリューション」の提供に向け業務提携。Japan Drone2022 でデモンストレーションを実施

<https://www.blue-i.co.jp/news/7197/>

② 業務自動化・DX ソリューション

ドローン点検は「みる」から「はかる」へ。新型球体ドローン「ELIOS 3」



プラントやインフラ施設、工場や上下水道などの屋内点検向け球体ドローン ELIOS シリーズの最新モデル「ELIOS 3」。世界初の3D マッピング用 LiDAR センサーを搭載し、点検・施設情報のリアルタイム 3D 化を実現。測量レベルのデータ収集能力と多彩な機能で、産業 DX を実現します。

■デモンストレーション(所要時間15分)

6/21(火) 11:00～、15:00～／6/22(水) 11:00～、14:00～／6/23(木) 12:30～、15:00～
@Japan Drone2022ブルーイノベーションブース

【ご参考:プレスリリース】

ドローン点検は「みる」から「はかる」へ。

球体ドローン最新機種「ELIOS 3」を Japan Drone2022 で発表

<https://www.blue-i.co.jp/news/7184/>

各種 BEP パッケージによる「業務自動化・DX ソリューション」

屋内外施設ドローン点検ソリューション 「BEP インспекション」

点検箇所に最適なドローンを選定し目視内、目視外、GPSの有無に関わらず安心安全な点検をご提供します。



オフィス向けロボット清掃ソリューション 「BEP クリーン」

メーカーや機種のことなる複数のロボットを一つのインターフェースで統合管理し、人手で行われているオフィス清掃業務をロボットで支援します。



ロボット自動巡回点検ソリューション 「BEP サーベイランス」

複数のロボットが工場などの施設を定期巡回し、様々なデータを自動収集し、工場のデジタル化・DX化を支援します。



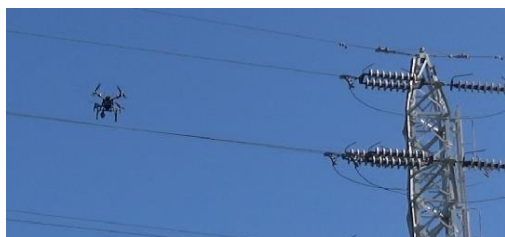
データ分析・解析ソリューション 「BEP アナリシス」

ドローンや AGV で取得したデータを分析・解析。施設や設備をデジタル化し、DX化を支援します。



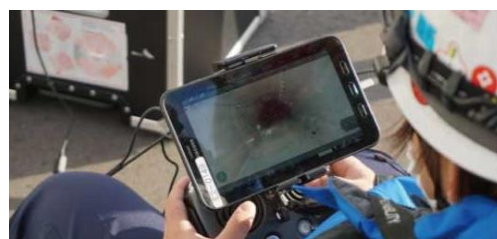
送電線点検ソリューション 「BEP ライン」

専用モジュールを搭載したドローンが送電線を自動追従し、点検撮影。点検作業の安全担保と効率化を実現します。



ドローン・ロボット人材養成ソリューション 「BEP ベーシック、BEP エキスパート」

企業の DX を支える社内の人材育成や、ドローン点検のスペシャリストを育成。教育を通してドローンの利活用を推進します。



ドローンポート情報管理システム「BEP ポート」

独自開発したドローンポート及びドローンポート情報管理システムで、ポートの稼働状況の確認や自動着陸誘導、ポート周辺の安全確保まで、ドローン物流の安全運航をトータルに支援。既存 UTM との連携も可能です。



国際カンファレンス登壇情報

今年もブルーイノベーションのボードメンバーが国際カンファレンスに登壇します。
各公演の内容は以下をご覧ください。

ブルーイノベーション Japan Drone2022特設サイト

<https://www.blue-i.co.jp/japan-drone/>



【有料講演】

インフラ DX 化を加速するスマート点検最前線

6月23日(木)11:00-12:00@国際カンファレンスルーム1

代表取締役社長 兼 最高執行役員 CEO 熊田 貴之



【無料講演】

今後のドローンとドローンポートの官民連携の在り方について

6月21日(火)13:00-14:00@国際カンファレンスルーム1

取締役 兼 専務執行役員 CTO 熊田 雅之



【有料講演】

ドローン×最新技術が拓く未来のまちづくり

6月22日(水)13:00-14:00@国際カンファレンスルーム1

取締役 兼 常務執行役員 COO 那須 隆志

■Japan Drone 2022 開催概要

会 期： 2022 年 6 月 21 日(火)～23 日(木) 10:00～17:00

会 場： 幕張メッセ展示ホール

主 催： 一般社団法人日本 UAS 産業振興協議会(JUIDA)

URL： <https://ssl.japan-drone.com>

■会社概要

ブルーイノベーション株式会社(東京都文京区) <http://www.blue-i.co.jp/>

1999 年 6 月設立。複数のドローン・ロボットを遠隔で制御し、統合管理するためのベースプラットフォーム「Blue Earth Platform®(BEP)」を軸に、以下ソリューションを開発・提供しています。

- ・点検ソリューション(プラント・工場・公共インフラなどのスマート点検、3D モデル化など)
- ・物流ソリューション(倉庫内在庫管理、物流など)
- ・オフィスソリューション(警備・防犯、監視、清掃など)
- ・教育ソリューション(社内人材育成、子ども向けプログラミング教育など)

本リリースに関する問い合わせ先

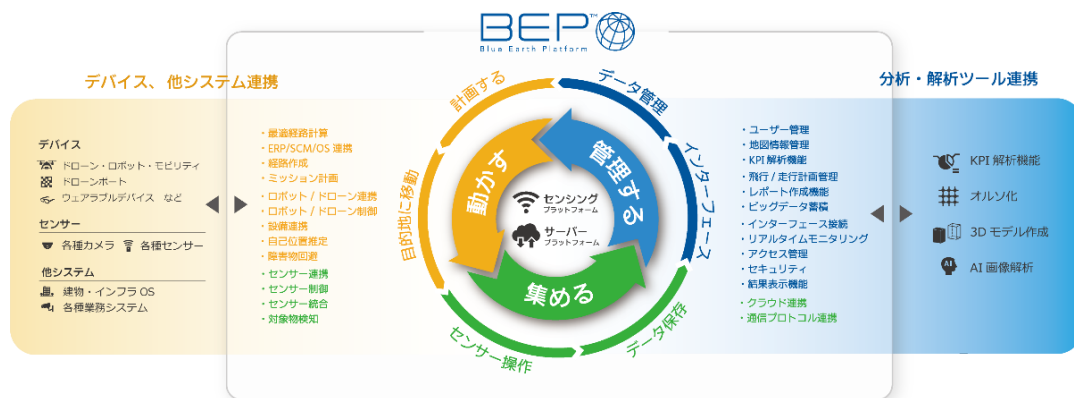
ブルーイノベーション株式会社 PR マーケティング部

E-Mail: press@blue-i.co.jp

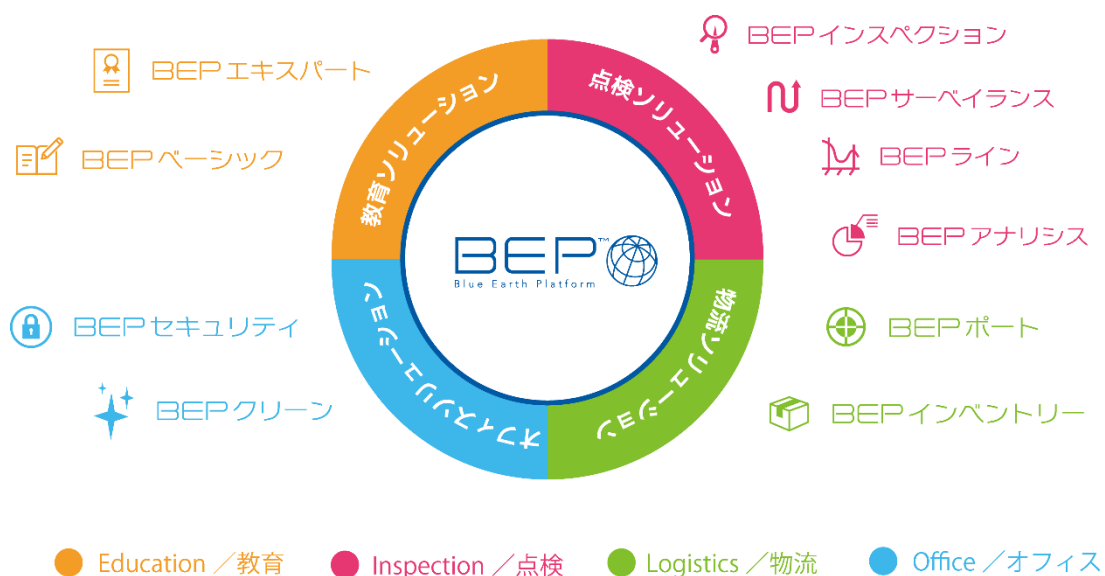
【用語解説】

※1)デバイス統合プラットフォーム「Blue Earth Platform®(BEP)」と 主要業務の自動化・DX 化を支援する「BEP パッケージ」

BEP は、複数の自律移動ロボットを協調・連携させて複雑な業務を達成させるためのソフトウェアプラットフォームです。「ロボットを動かす」「情報を集める」「情報を管理する」にフォーカスしており、利用者は自律移動ロボットのスペックや制御方法等を意識することなく、ネットワーク上で繋がった複数のドローンやロボットが、ひとつの命令で複数の業務を自動で遂行します。



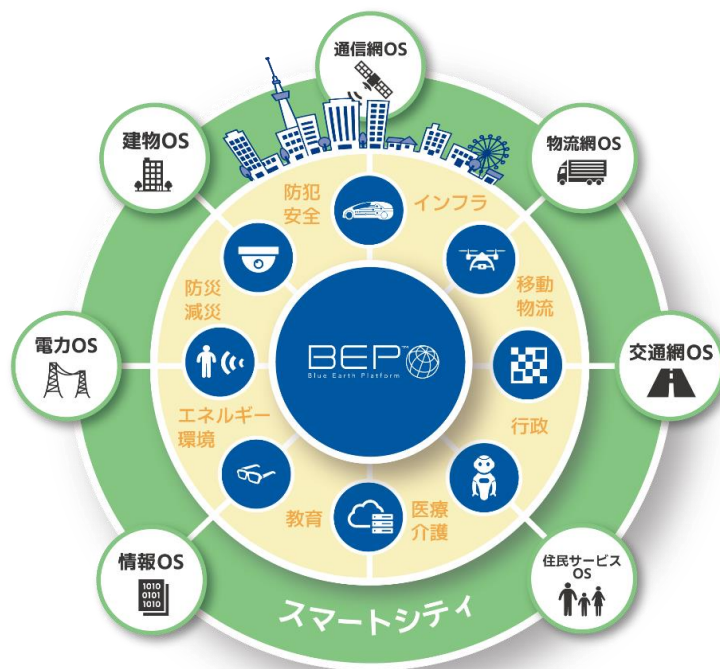
ブルーイノベーションは、この BEP を軸に「教育」「点検」「物流」「オフィス」の 4 つのソリューション分野で事業を展開しており、各分野の主要な業務や用途の自動化に必要な BEP の機能やデバイスをあらかじめ選り出し、最適化した「BEP パッケージ」を開発・提供し、業務へのドローンやロボットの導入、自動化・DX 化などを円滑に支援しています。



※2)スマートシティ・ロボティクスプラットフォーム

政府が主導する「デジタル田園都市国家構想」では、AIやビッグデータ連携などの先端技術の活用に加え、これまではヒトが行っていた点検や配送・運搬、測量、清掃、運転などの業務をドローンやロボットが担い、ヒトとロボットが協調した新たな社会環境を支えるプラットフォームが必要となります。

ブルーイノベーションは、自律移動体へと進化したドローンやロボット、モビリティ同士を BEP で繋げ、さらにそれら自律移動体が建物 OS や交通 OS、ひいてはスマートシティのインフラとなる都市 OS と繋がることで、安心・安全でスマートな新しいまちづくりに貢献していきます。



「スマートシティ・ロボティクスプラットフォーム」イメージ図

以 上